

高等学校、企業との有機的連携による 航空人材育成事業

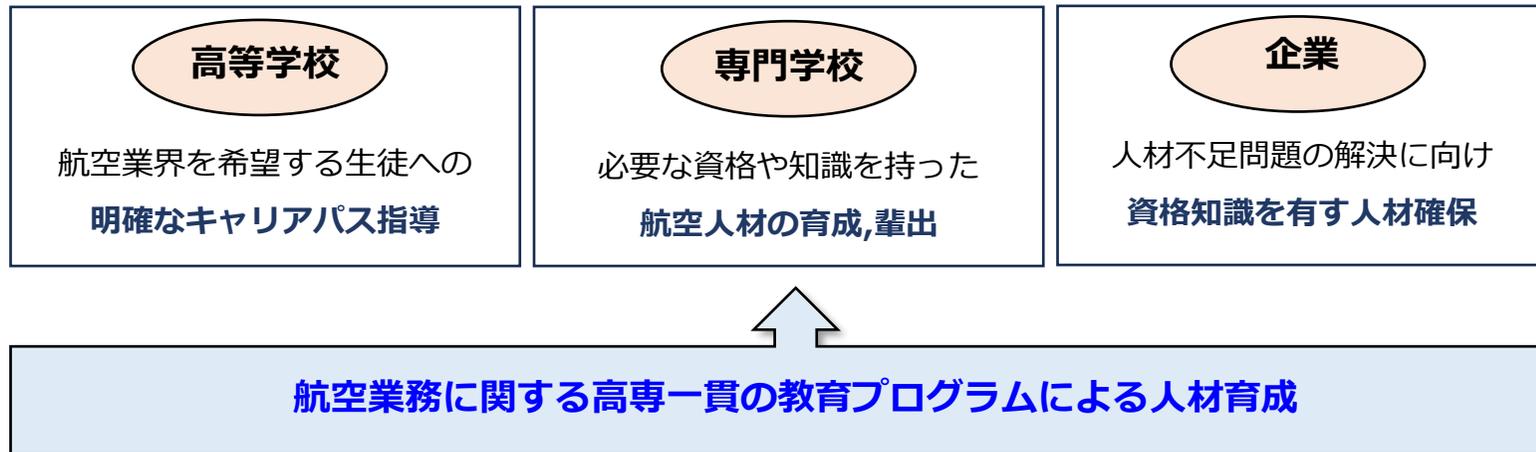
学校法人 日本航空学園

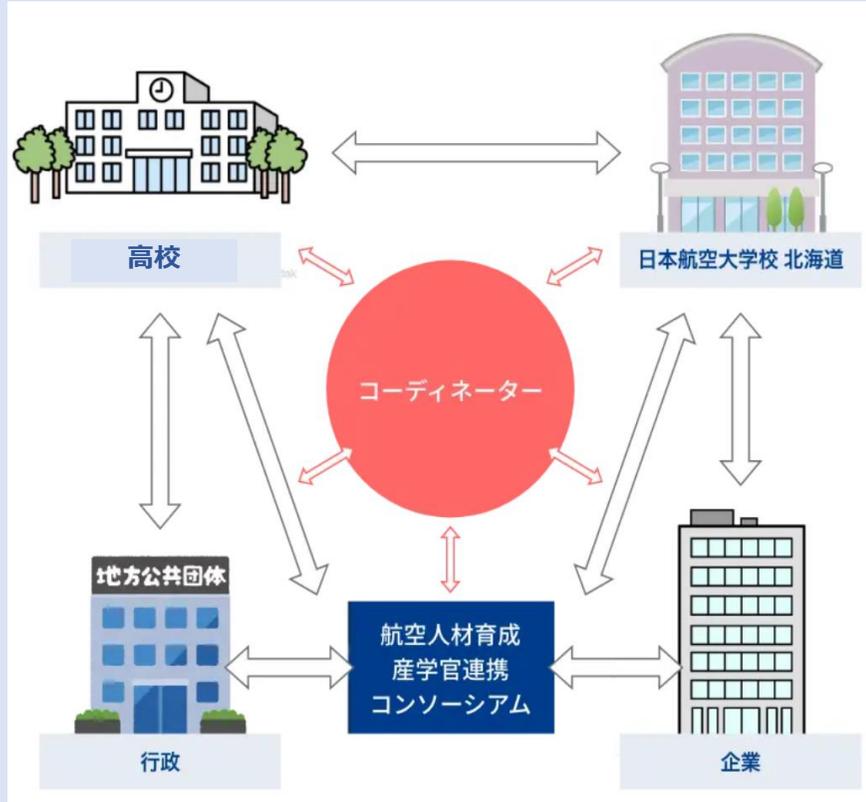
日本航空大学校 北海道



高専共通の教育目標と一貫したカリキュラム構築により
航空業界における中核的人材育成の課題とされる「航空業界の人材不足」と
「専門学校での中途退学」の解決をはかる

- ◆ 深刻な人材不足が懸念される2030年問題に加え 航空業界はコロナ禍期の人材流出や採用見送りの影響
→ 現在 航空需要回復により採用が再開されても人材不足は解消されない大きな課題
- ◆ 高等学校において航空業界に対する情報不足,出前授業など行っても単発的な業界説明に留まる
→ 現場で必要とされる教育が行われず 理想と現実のギャップから中途退学につながる懸念





構成委員

高校

- ・ 帯広北高等学校 ・ 札幌光星高等学校
- ・ 姫路工業高等学校

行政

- ・ 北海道教育庁 学校教育局
- ・ 千歳市教育委員会 教育部

企業

- ・ (株)JALエンジニアリング
- ・ (株)JALグランドサービス札幌
- ・ (株)JALスカイ札幌
- ・ ANAラインメンテナンステクニクス(株)
- ・ ANA新千歳空港(株)
- ・ (株)AIRDO
- ・ 北海道エアポート(株)
- ・ (株)IHI 航空宇宙防衛事業領域
- ・ (株)ケイテック

コーディネーター

- ・ (株)道銀地域総合研究所

◆ 事業連携校との実証授業

○ 提携高校等との実証授業 (出前/来校)

- 帯広北高校, 姫路工業高校 授業前後でアンケート実施し成果検証
- 今年度新規加入 札幌光星高校 航空分野への進路を含め希望者対象に専門授業
- 提携校以外にもインターン受入れや体験授業等を含め航空人材の拡大活動を推進

◆ チャーター便を利用した体験搭乗学習

○ 実機搭乗体験による航空への理解を深める

- 空港でフライトを支える整備, グラハン, 旅客についても航空社員からの仕事説明
- 飛行中 操縦席でキャプテンが行っている業務の一部をリアルタイムに説明
- 提携高校だけでなく本校と航空分野に関わる高校を対象に機会を拡げ実施

◆ VRを活用したWeb教材の活用

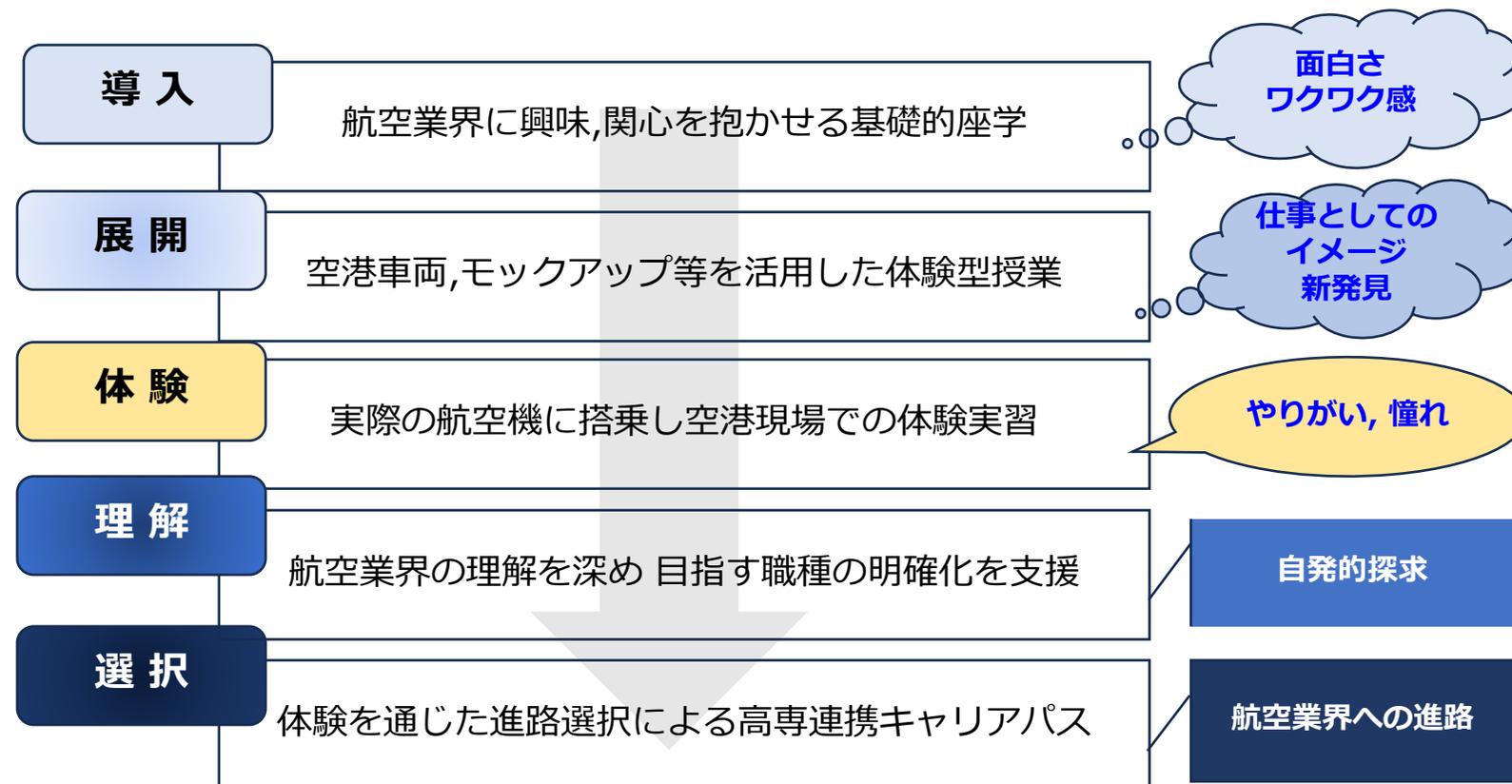
○ 企業協力の下 学習教材の製作及び活用

◆ コンソーシアム委員会による事業進捗の報告及び意見交換

○ 産官学連携(15機関)によるコンソーシアム委員会構成

対象学年, 実施回の段階的な狙いを設定する事で 目的を明確にカリキュラムを構築する

【実証授業における段階的ねらい】



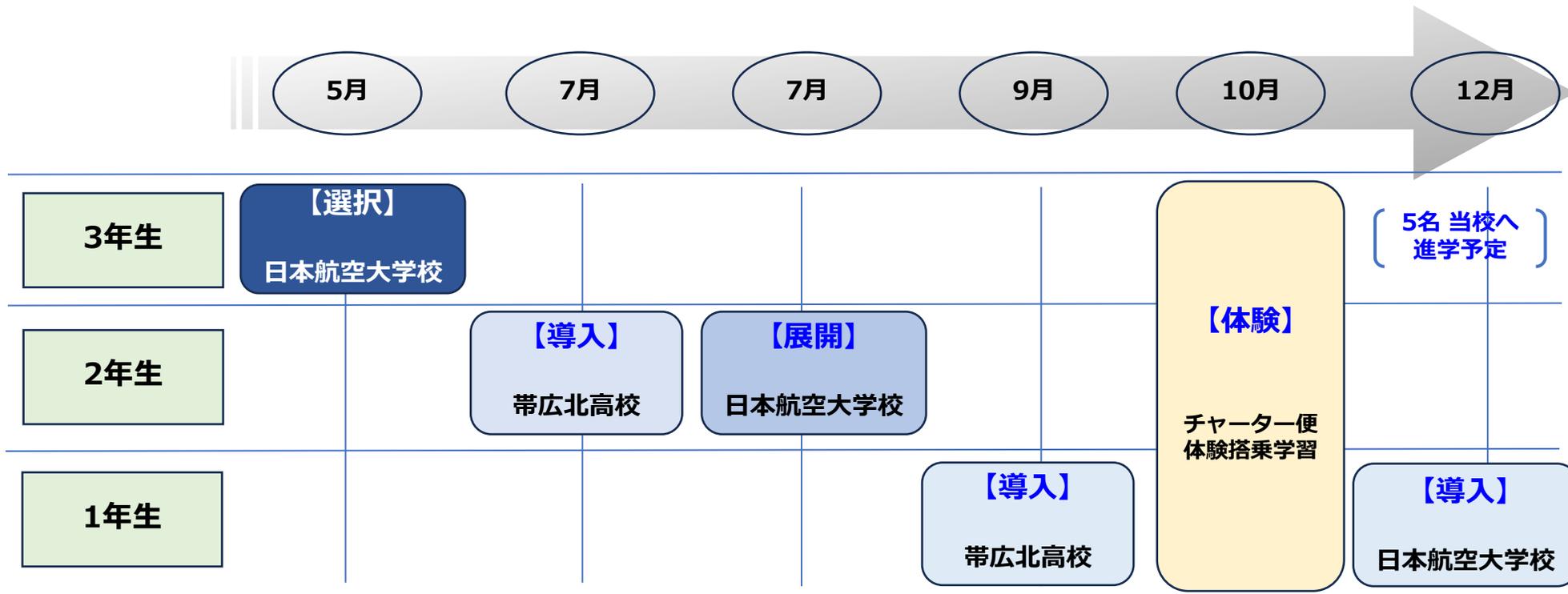
* 事業連携高校との実証授業

- 帯広北高校 5回 (出前授業2回,来校授業3回)
- 姫路工業高校 2回 (出前授業)
- 札幌光星高校 2回 (出前授業)

【帯広北高校】			【姫路工業高校】	【札幌光星高校】
(3年生)	(2年生)	(1年生)	(1年生,2年生)	(1~2年生)
5月 来校授業	7月 出前授業	9月 出前授業	7月 出前授業	6月 出前授業
	↓	↓	↓	↓
	7月 来校授業	12月 来校授業	12月 出前授業	12月 出前授業

- * 帯広北高校 1~2年生 出前授業/来校授業 各実施, 3年生は最終授業として来校授業
- * 姫路工業高校 遠隔地での出前授業, いずれも企業とのコラボ体験授業として実施
- * 札幌光星高校 1回目は航空工学に特化, 2回目は学科を広げ希望コースを選択実施

令和6年度 帯広北高校実証授業 実施スケジュール



- 学年別 実施回に応じたカリキュラムを組んで実証授業を実施。
→ 帯広北高校での出前授業と日本航空大学校での空港特車両,モックアップ等を活用した体験型授業
- チャーター便利用した搭乗実習は 対象学年を限定せず高校側で希望参加者を調整して実施。

実施例 1)

1年生対象【導入】：2024年9月19日 08:55～15:10 **帯広北高校での出前授業**

【1年生152名（1時間目～6時間目まで終日実施）】

* 航空業界に対し白紙状態の生徒に **先ず航空関係の面白さや関心を持たせる**事を目的に授業内容を構成

学科(職種)	テーマ	概要
トータルモビリティ工学	紙飛行機を遠くへ飛ばそう	紙飛行機を使って揚力の基本を学ぶ
航空整備	航空整備士の仕事って？	飛行機の種類と整備士の基本的な仕事について
グラウンドハンドリング	特殊車両の基本操作を学ぼう	空港でのグラハンの役割と特殊車両運転の模擬体験
客室乗務員	客室乗務員の仕事を知ろう	CAの基本的な役割を理解しCAの一日を説明
パイロット	飛行機を操縦してみよう	フライトシミュレーターを使った操縦体験

* 各学科にてVR教材も取入れ具体的なイメージや模擬体験などで関心を高めさせる授業を実施

授業風景 (9/19)

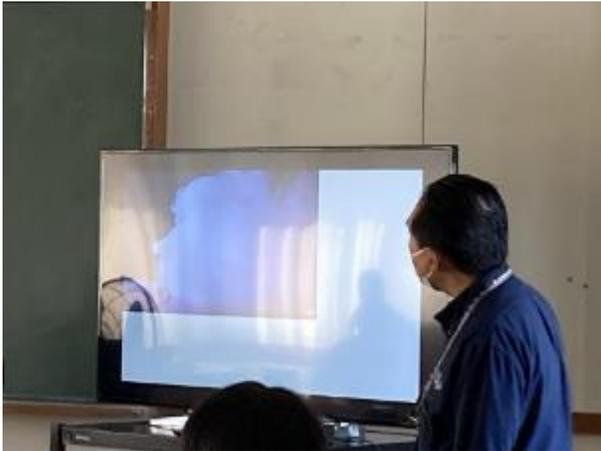
【紙飛行機を飛ばそう】



【航空整備士の仕事】



【グラハン 模擬体験】



授業風景 (9/19)

【CAの仕事を知ろう】



【フライトシミュレーター体験】

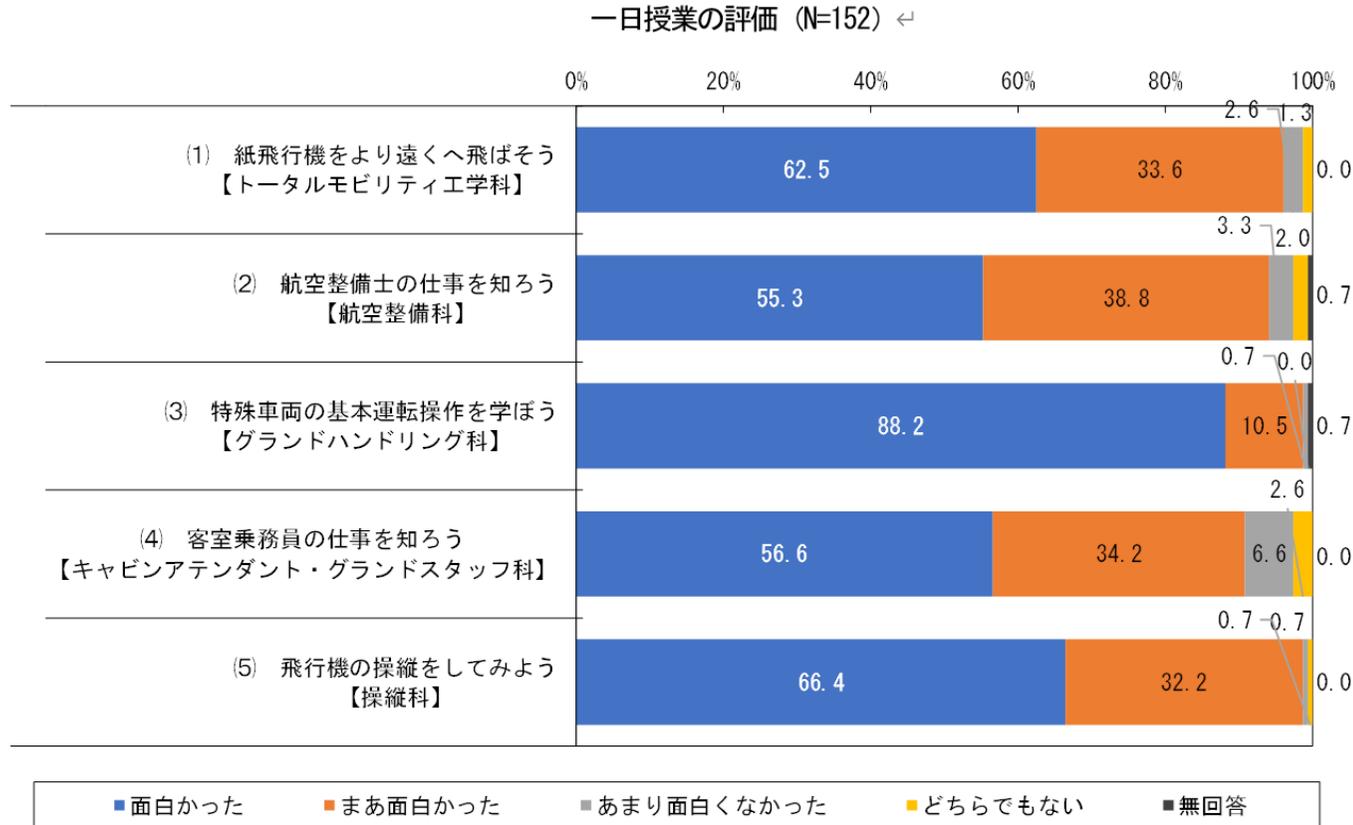


【日本航空大学校北海道の説明】



■ アンケート実施による成果検証

* 設定目的に対する到達度：(導入段階) 航空関係の『面白さ』

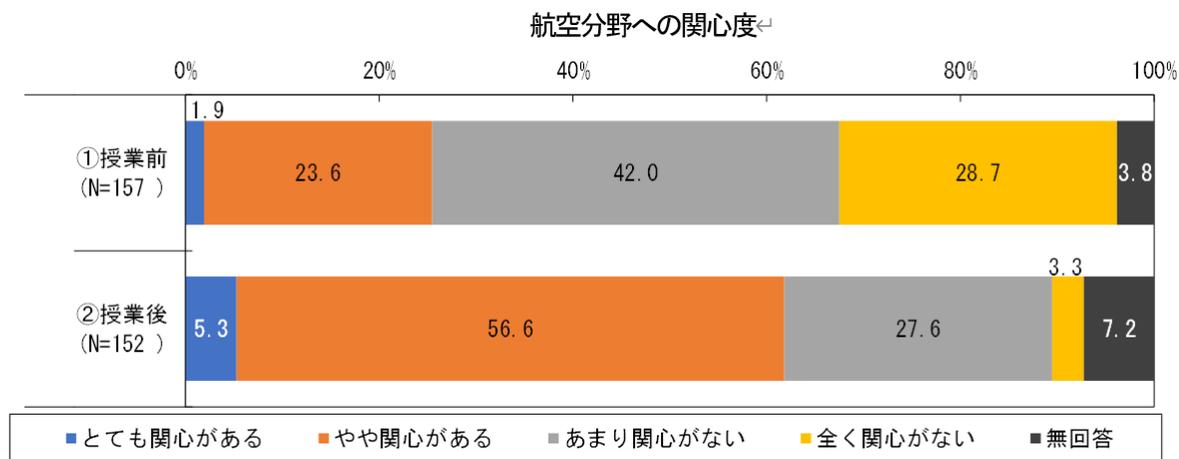


学科別には
グラウンドハンドリングに関する授業が最も反応があり、紙飛行や操縦体験も好反応だった。

「面白かった」「まあ面白かった」の回答がどの授業でも9割を超える結果となった。

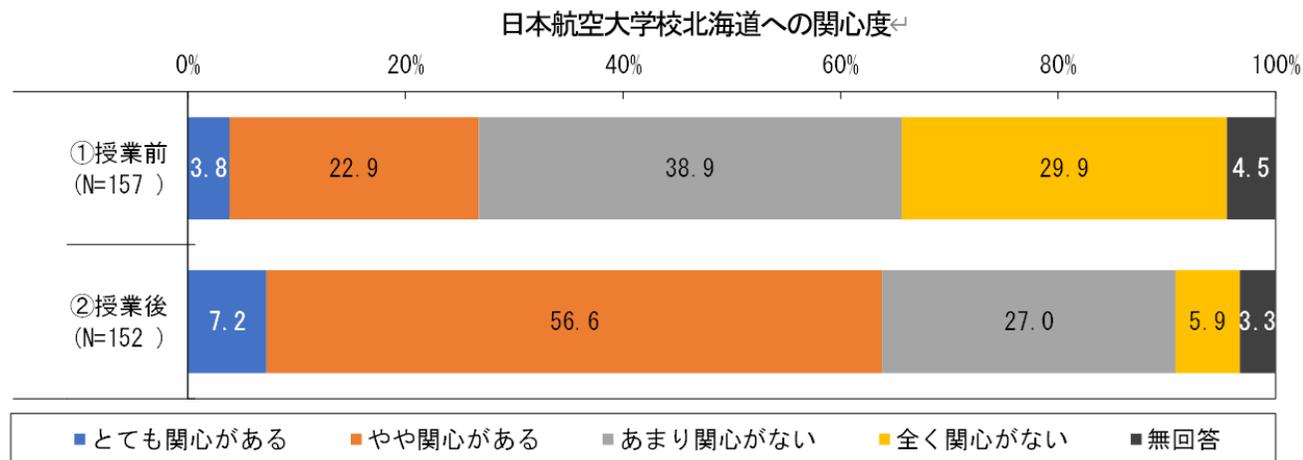
■ アンケート実施による成果検証

* 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



航空分野への関心度は
授業前26%だったが
授業後62%まで増加した。

日本航空大学校への関心度は
授業前 (あまり関心がない)が39%と
最も多かったが
(関心がある)は授業前27%から授業
後64%まで大きく増加した。



■. アンケート実施による成果検証

* 生徒感想等

- 航空業界については知らないことだらけだった。
今日の一日授業を通して、とても**興味が湧いてきたり、わくわくするようなことばかりだな**と思った。
- 今まで視野に入れていなかった分野だったが、**航空系の仕事に興味を持ち、将来の夢が1つ増えた**。
- もともと航空関係に興味はなかったが、今日の授業を受けて**興味が出てきた**。
- 話を聞くだけでなく、実際に体験できることがあった。**体験や画像をつかった説明で、わかりやすかった**。
- **空に関わる人の詳しい仕事の内容**や、実際どのような事をするのか聞いて、とても有意義な時間だった。
- 自分の興味のあるものが詰まっている**職種を見つけられたし、話を聞くことができた**。
- 知らないことについてたくさん聞くことができ、わかりやすい説明で楽しかった。
航空大学校にあまり興味はなかったけど、**少し調べてみるのもありかな**と思った。
- 話を聞いて、**空港で働くという選択肢が増えたし、とても気になった**。

実施例 2)

2年生対象【展開】：2024年7月17日 10:25～14:30 **日本航空大学校北海道での来校授業**

【2年生203名（学校紹介,航空業界への就職説明と共に学科体験授業）】

* 航空業界への導入授業を経て、**将来の職業としてのイメージ**を持たせるため専門施設を使った体験学習実施

学科(職種)	テーマ	概要
トータルモビリティ工学	3D立体モデル製図の基礎を学ぶ	図形の3次元への変化などを通じ製図の基礎を体験
航空整備	高度と気圧変化について	気圧変化を実例に計器動作と航空安全について学ぶ
グランドハンドリング	空港特殊車両の運転体験	車両操作を実体験しや空港でのグラハン業務を学ぶ
客室乗務員	機内での救命胴衣着用体験	特殊な環境下で身を守る安全確保の大切さを学ぶ
グランドスタッフ	アナウンスと英語発音実践	グランドスタッフ業務体験と英語発音を学ぶ

授業風景 (7/17)

【CA 救命胴衣着用体験】



【気圧変化の体験学習】



【グラハン 特殊車両運転】



授業風景 (7/17)

【3D設計の基本】



【アナウンス・英語体験】



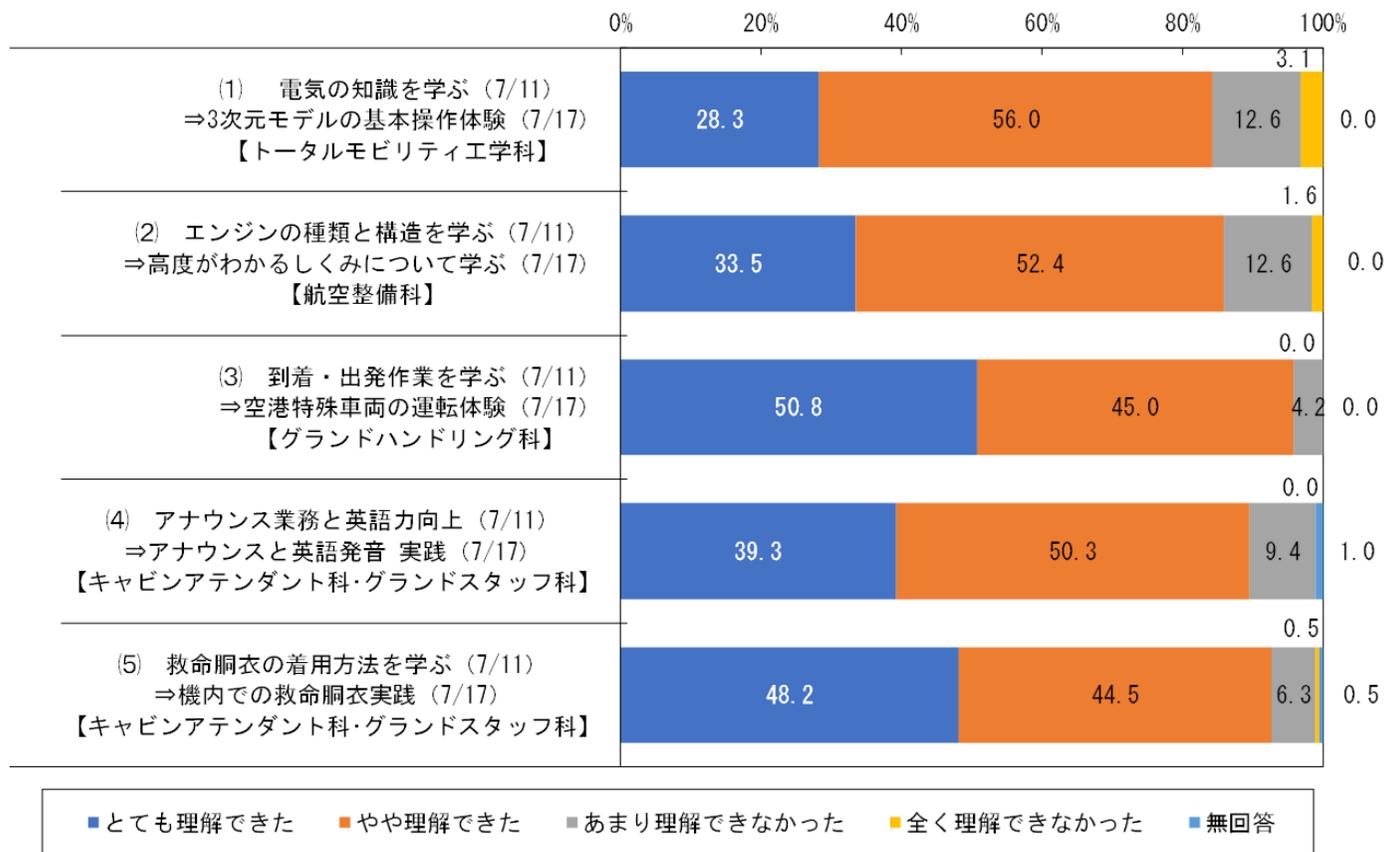
【日本航空大学校説明】



■ アンケート実施による成果検証

* 設定目的に対する到達度：(展開段階) 『職業』としてイメージ,理解

仕事への理解・イメージ (N=203) ←



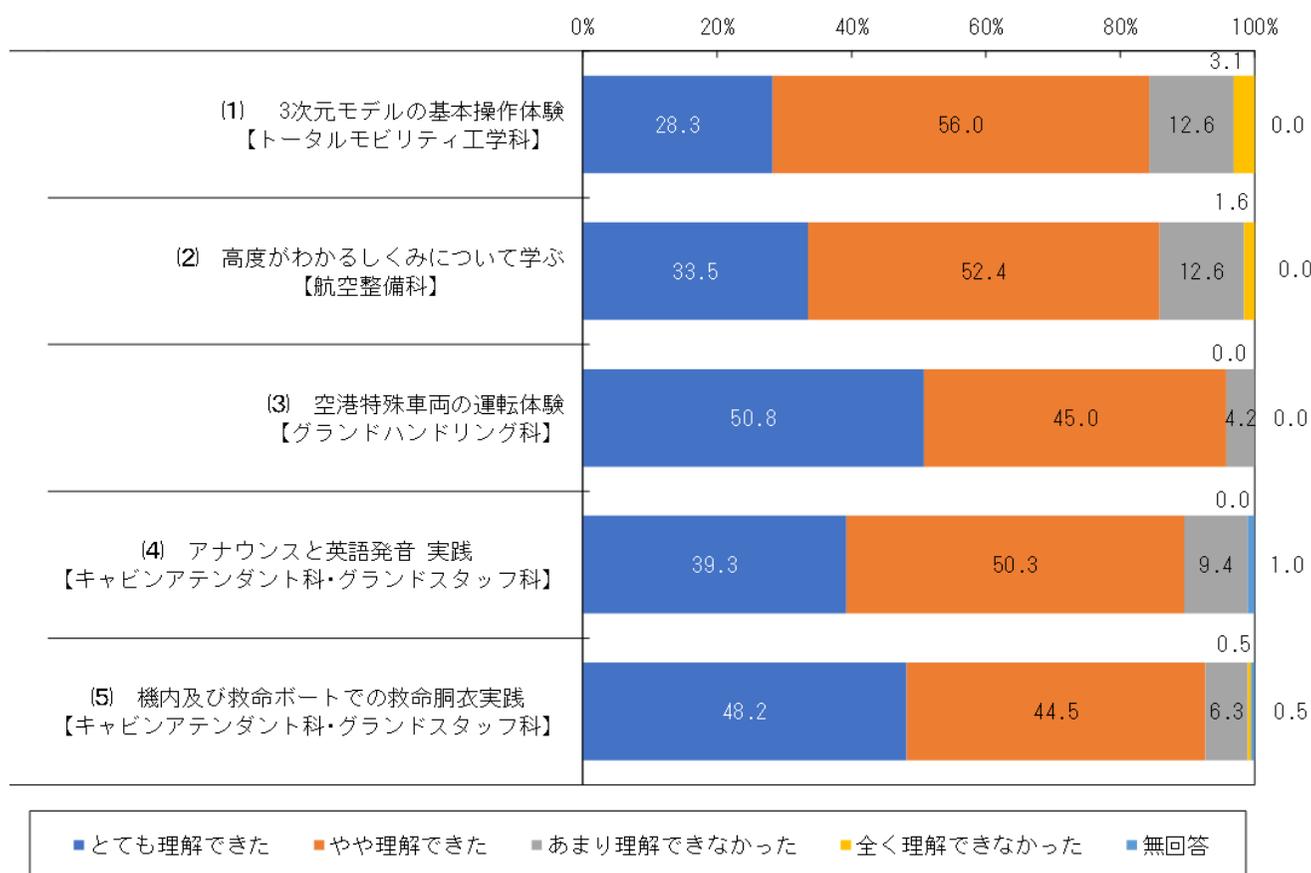
前週 出前授業を経て 当校で
体験型学習を行う事で,職業と
しての航空業界をよりイメー
ジ理解させる目的で授業実施

いずれの学科も(理解できた)
が8割を超えており,航空に関
わる仕事についてイメージに
つながる授業となった

■. アンケート実施による成果検証

* 2週連続での授業(出前授業/来校体験授業)による『授業内容』の理解度

(7/11 出前授業受講者対象) 7/11 出前授業受講後、7/17 授業の理解度 (N=191) ←



いずれの学科においても授業の理解度は8割を超える結果となった。

特にグランドハンドリング(特殊車両運転)と客室乗務員(救命胴衣装着)は9割を超え、より実践に近い環境での体験授業が効果的となった。

■ アンケート実施による成果検証

* 生徒感想等

- 聞いていた部分の曖昧になっていたものが、実際その場に行ってやることで、**しっかりとしたイメージが持てた。**
- 話を聞くだけじゃなく、**実際に色々体験**できて楽しかった。
- 教室では感じられない**航空業界の雰囲気**を知ることができた。
- 航空に関する授業や、**この学校に入った時のメリット**がわかりやすかった。
- 航空業界の楽しさや、**仕事のやりがい**を知れてよかった。
- 普段**絶対体験できない**ことができたから。
- 実際学校に来て授業を受けることで、**興味をもつ**ことができた。
- 楽しかったし、ここで**学べる**ことがたくさんある事がわかった。

実施例 3)

1年生対象【導入】 : 2024年7月9日 8:40~12:30 姫路工業高校 **道外遠隔地での出前授業**

(1年生 デザイン科 40名, 機械科 74名)

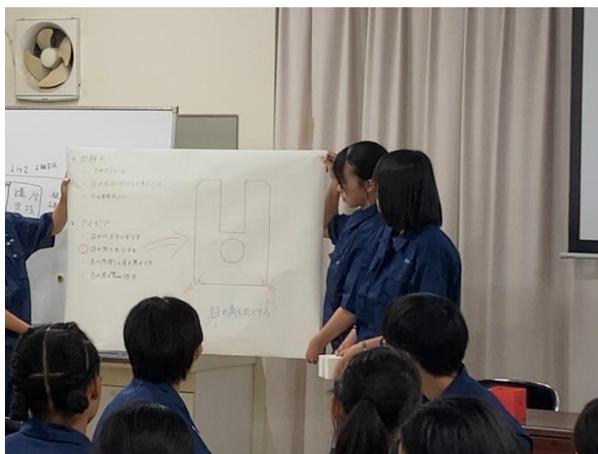
- * デザイン科 : **(株) ケイテック 連携授業** (構造設計、グループワーク)
- * 機械科 : **(株) IHI 連携授業** (航空機整備、リベット打ち体験学習)

関連企業とコラボし エンジン設計や整備作業の基本を学ぶ

学科(職種)	テーマ	概要
トータルモビリティ工学	構造設計の基本を企業と学ぶ	事例に対する最適な構造探求を3Dを使ってグループワーク
航空整備	エンジン構造と整備基本作業	VRを使った航空機構造の基礎理解と結合作業体験
学生募集部	本校 及 航空業界への就職について	学校紹介, 就職率12年連続100%

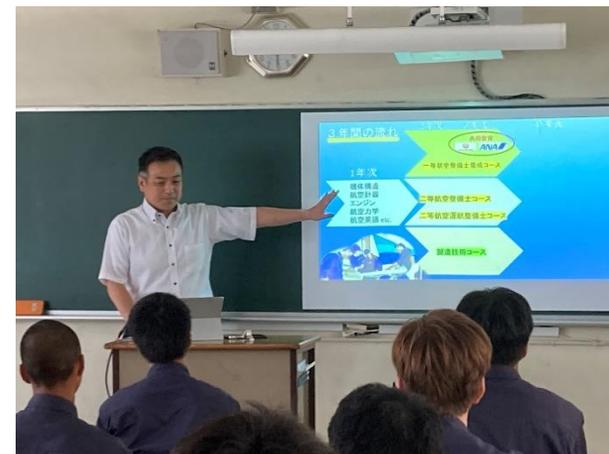
授業風景 (7/9)

【デザイン科：デザインの失敗事例をもとに課題解決をグループワークで探求, (株)ケイテックからの講評】



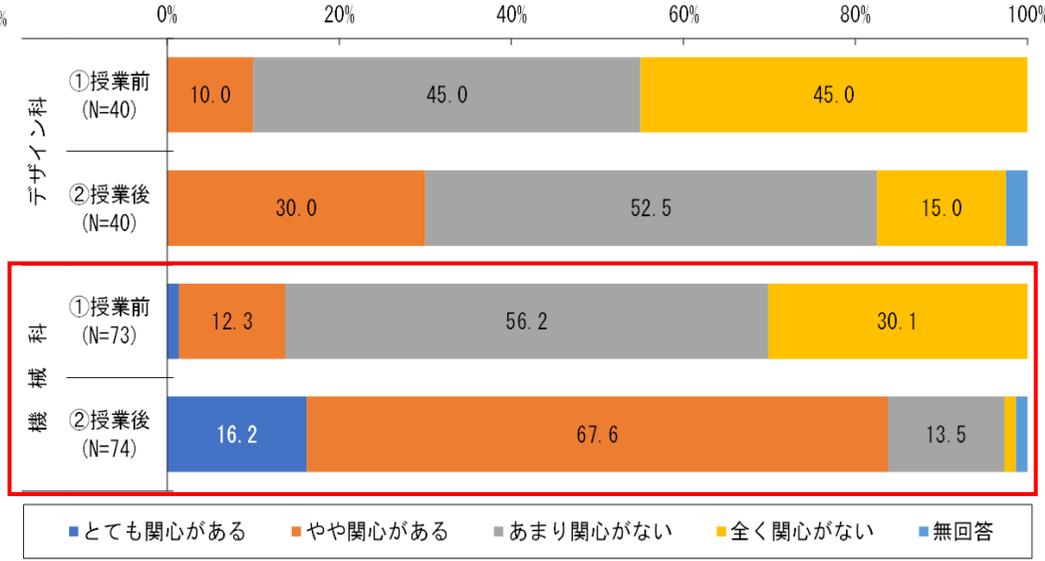
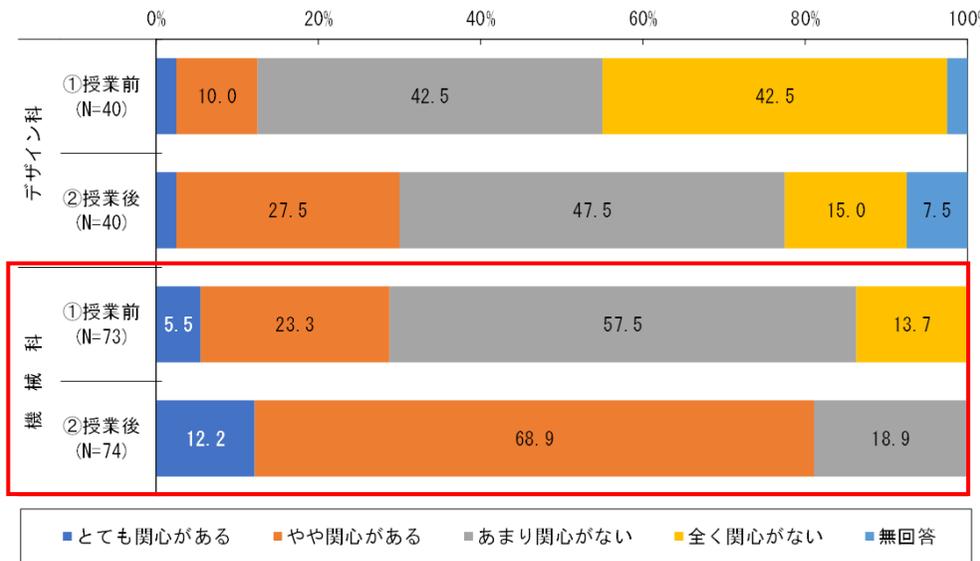
授業風景 (7/9)

【機械科：企業による航空機エンジン構造説明，リベット打ち実習】



■ アンケート実施による成果検証

* 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



【航空分野への関心度】

(デザイン科)

授業前13% → 授業後30%まで増加

(機械科)

授業前29% → 授業後81%と大きく増加した。

【日本航空大学校への関心度】

(デザイン科)

授業前10% → 授業後30%まで増加

(機械科)

授業前14% → 授業後84%と大きく増加した。

■. アンケート実施による成果検証

* 生徒感想等

航空分野に興味,関心がなかったが体験授業を通じ関心度が上がったとの感想が多数

- 話を聞くだけではなくて、自分で実際に図形を描いたり班で協力し製図の改善案を考えたり良い体験。
- 自分の知らなかったことがたくさん知れとても興味深かった。
設計の仕事に少し興味があったので、どうすればうまくいくか考えるのがとても楽しかった。
- 始めはよく分からない事だったけど、聞いていく内に航空っておもしろいなと思った。
普通だったら聞けないような話もたくさん聞いて、とても満足している。
- 今回の話を聞く前は、航空についてなにも分からない状態だったが、今日 航空について知れてとても興味をもつことができた
- まったく自分の視野に入っていなかった航空業界の魅力を知る事が出来、自分の将来の選択肢が増えた。
- 一日授業を受けてとてもやりがいがある仕事だと思った。
エンジンなど車には気になっていたが、航空のエンジンにも興味がわいてきた。
- 今日話を聞いて、日本航空大学校北海道やIHI社に行ってみたいし、もっと知りたいと思った。
- 知らないことについて実際に体験することができ、興味わいてきた。

実施例 4)

1～2年生 希望者対象：2024年12月16日 15:40～17:20 札幌光星高校での出前授業

24名参加 (CAグランドスタッフ科14名,航空整備科4名,トータルモビリティ工学科3名,グランドハンドリング科3名)

【同高校から本校に進学し航空業界で働くOBを招き 仕事説明も併行実施】

* CAグランドスタッフ科：JALスカイ札幌,

* 航空整備科：ANAラインメンテナンス * グランドハンドリング科：当校在校生

現在 企業で働く光星高校OB(JAA卒業)仕事説明を含む出前授業

学科(職種)	テーマ	概要
トータルモビリティ工学	揚力発生仕組み	6月の基礎授業からより専門的な揚力概念に関する授業
航空整備	空調装置の目的と航空整備について	高高度での飛行に関する諸状況及び安全整備の理解
CAグランドスタッフ	CAとGSの仕事	CA/GSの仕事をそれぞれの現場のレポートを交え説明
グランドハンドリング	飛行機の誘導作業体験	グランドハンドリングの仕事を理解しマシニング操作を疑似体験してみる

授業風景 (12/16)

【工学科 揚力のしくみ】



【整備科 旅客機空調装置】



【グラハン マーシャリング体験】



授業風景 (12/16)

【CA/GSの仕事】



【OB・OGの紹介】

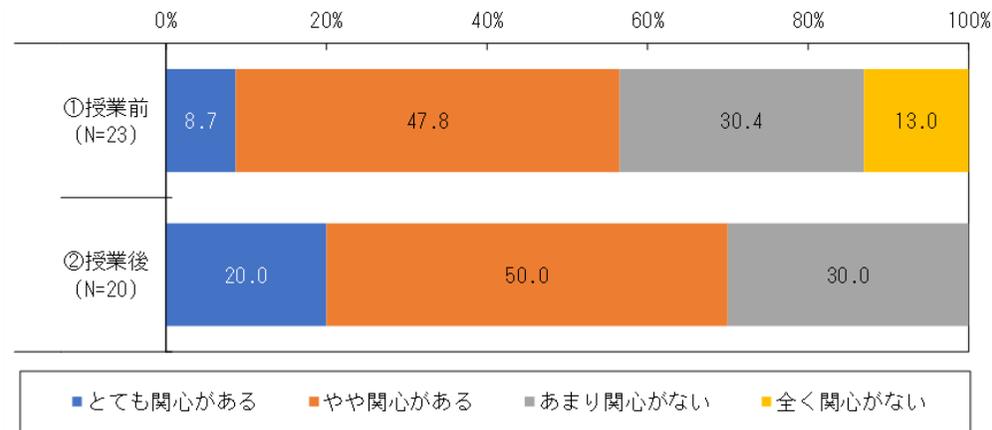
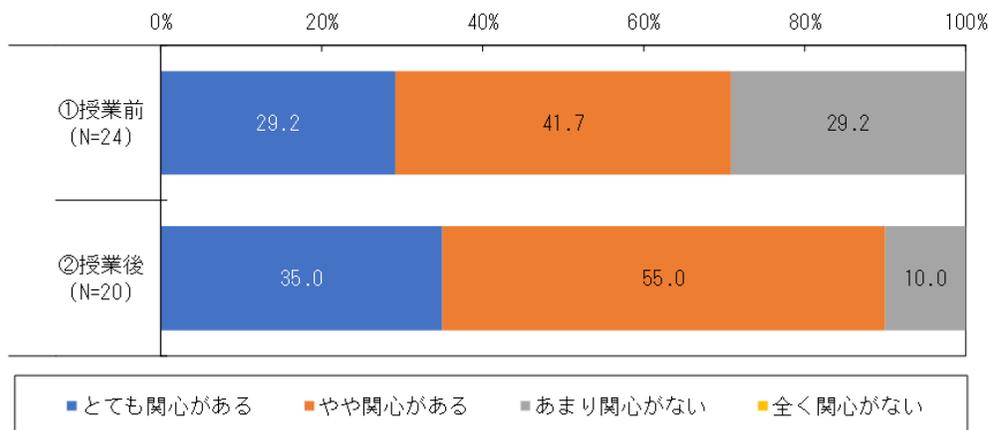


【JAA説明 及 光星進路担当先生の助言】



■ アンケート実施による成果検証

* 授業前/授業後 各航空分野への関心, 進路意識に対する変化



【航空分野への関心度】

参加希望者に対する授業なので航空分野への関心を持つ生徒の割合は元々高いが 授業前生徒の約70%から授業後は90%まで増加した。

【日本航空大学校への関心度】

航空分野への関心があっても進学校ゆえに 専門学校への関心が無い生徒も参加したが、授業後は本校への関心を持つ生徒が57%から70%まで増えた。

■. アンケート実施による成果検証

* 生徒感想等 授業を通じ将来に繋がる専門学校での学びに対し**選択肢が増えた**という感想が多くみられた

- 整備士としての話が聞けたのはもちろん、飛行機の機体について知ることができて良かった。またその内容もわかりやすいものだが飛行機に不可欠で他の乗り物にはあまり無い空調システムというもので面白かった。**1つの学科だけでなく、他の所のも聞いてみたかった。**
- 今までグラウンドハンドリングという名前もわからないただ手を振ったり車を飛行機の近くでいる人ということしか知らなかったが、今回を通して**仕事を知れて視野が広がった。**
- 日本航空大学校に入るメリットだったり、**大学ではなくて専門に行った方がいい理由を知れた。**
- 物理で習ったものが、実際どのように使われているのか**理解できた。**学んだことを大人になったときに**社会に役立てられるようにしたい**と思った。
- 普段だったら触れる事のない話を聞いて、将来を考える際 **今回の授業を思い出すことができる**と思った。
- 学校についての話から実際働くところまでのリアルな道のりを知ることができて、**こういう道もいいな**と思った。**1つ選択肢が増えた。**
- 詳しい就職先や、職場のリアルを知ることができてとても面白かった。今回、話を聞いたことで**これまでよりも興味・関心がわいた。**

実施例 5)

◆ チャーター機を利用した【体験】搭乗実習

実際の飛行機に搭乗し空港現場を体験する事で **航空業界への憧れや仕事のやりがい**を感じてもらう。

【運航概要】

- * 2024年10月8日
- * 新千歳空港発 13:30 ~ 14:30 新千歳空港着
- * 運航航空会社 AIRDO (使用機 B737-700)
- * 搭乗者：高校生106名,教員5名, 行政(文科省)及び事業関係者含め 全132名搭乗



当日の実施概要

空港会議室

航空会社職員による
仕事説明

- * 客室乗務員
- * グランドサービス
- * 航空機整備

空港施設

日本航空大学校による
仕事説明

空港現場で作業中の
グランドハンドリング
作業内容説明

搭乗実習

新千歳空港発着 約50分間の周遊飛行

- * キャプテンによる操縦席での業務説明
- * 普段は聞けないリアルタイムなフライト説明
- * 生徒に向けた航空業界への啓発アナウンス

- 当日 仕事説明を行った5名, 当該便の客室乗務員3名 いずれも日本航空大学校卒業生が対応し高校生にアドバイス

- AIRDOはコンソーシアム委員でもあり全社的に当事業の主旨に賛同協力

当日風景



航空業界「就職候補の1つに」

道内5高130人 AIRDO機に体験搭乗



チャーターしたエア・ドゥ機に体験搭乗する高校生

【千歳】道内の高校生たちに航空業界の魅力を伝える学習会が8日、新千歳空港などで行われた。道内5校の約130人が、AIRDO（エア・ドゥ、札幌市）の社員から業務の説明を受けたほか、同社のチャーター機ボーイング737の体験搭乗に臨んだ。

日本航空大学校北海道（梅沢忠弘学長）の主催。昨年に続く開催で、東海大付属札幌、札幌琴似工業、札幌工業、帯広北、富良野緑峰の各校の1、2年生が参加した。午前中はエア・ドゥに勤める同大学の卒業生たちがそれぞれ、客室乗

務員や整備士、グラウンドスタッフ（地上職）の仕事について紹介。中村駿介整備士は「整備士になるには、飛行機ごとに国家資格が必要。エア・ドゥはボーイングの737と767の2機種について勉強しなければならぬ」と説明した。

参加者たちを乗せたチャーター機は午後1時50分ごろ、同空港を離陸。帯広上空を経由し、同空港に戻る1時間弱のフライトを楽しんだ。

搭乗中には、副操縦士の上西裕之さんが機内アナウンスで、コックピット内での一般的な操縦をしているかを紹介。「ドラマや映画でV1、VRと聞いたことがあるかもしれない。V1は機長が離陸を判断する速度であり、VRは飛行機を離陸させる速度です」などと説明

空の仕事に興味津々

千歳日本航空 帯北生ら体験搭乗

【千歳】日本航空大学校北海道（千歳市、梅沢忠弘学長）は8日、航空人材育成事業と協定を結ぶ帯広北高校（奥野淳一校長）など5校の生徒を対象に、チャーター便を利用した体験搭乗学習を行った。（安藤有紀）

チャーター機で直接質問

文部科学省が推進する「える航空業界への関心を高」「専修学校による地域産業 育てもつのが狙い。同大 中核の人材養成事業」の一学校と同校は2020年に 環、人材不足の課題を抱え協定を結び、出前授業や体



空の仕事について客室乗務員と会話する帯北高の生徒たち

験型授業を行っている。体験搭乗は昨年に続き2回目。

チャーター便はエア・ドゥ（札幌）の協力で運航、同校から1、2年生の希望者77人が参加。グラントハントリンク地上支援業務などを学んだ後、チャーター機に乗り込み、新千歳空港発着で10勝や日高などの上空を約1時間飛行した。

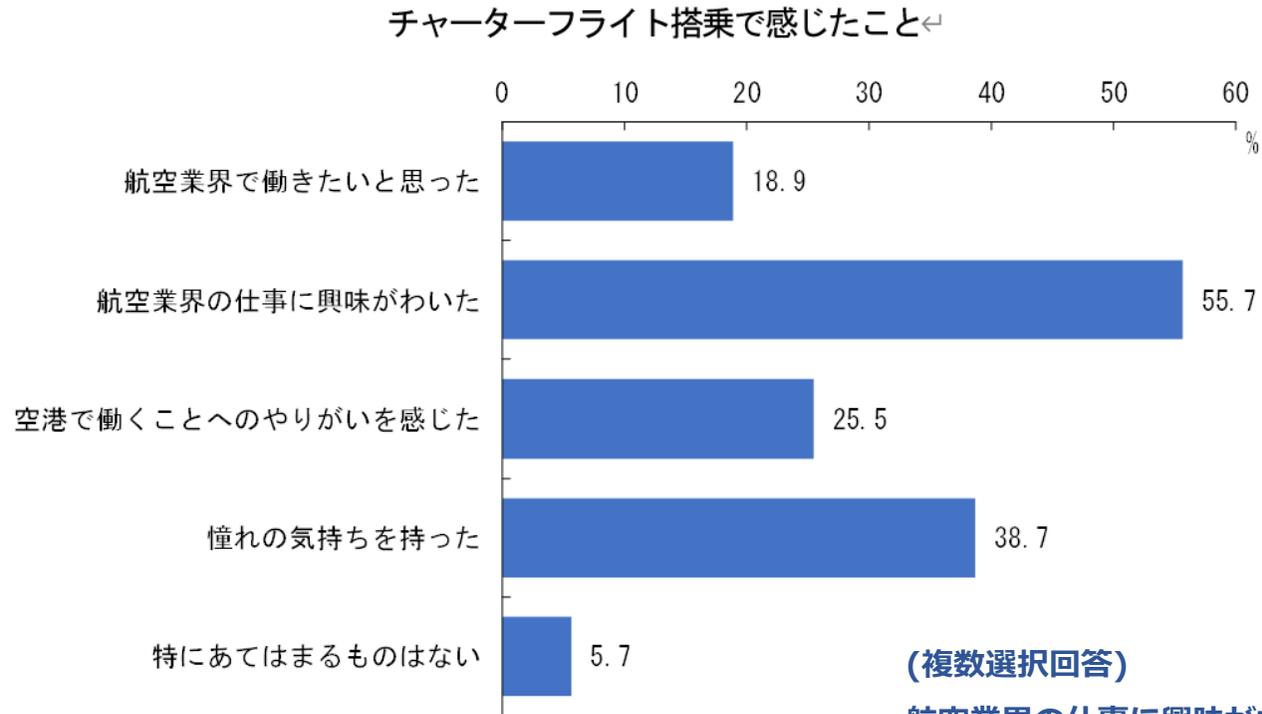
機内では、機長らが飛行高度や離陸・着陸の手順についてアナウンス。客室乗務員が業務内容を説明した同校1年の吉川瑞穂（みずほ）さん（16）は「飛行機の候補に航空業界があり、実際に見てみたいと思いを加した。説明を聞いて仕事内容を詳しく知ることができた」と話していた。

梅澤学長は「働く人の様子や思いを知り、自分を投影しながら航空の仕事に興味を持ってもらえば」とした上で、「10勝はとても魅力的な地域。本校で学び帯広空港に就職する客室乗務員になり10勝の良さを発信するなか、地域に貢献できる人材を育てたい」と語った。

チャーター便を使った高校生の搭乗学習はメディアでも取り上げられ報道された。（北海道新聞、十勝毎日新聞）

■. アンケート実施による成果検証

* 設定目的に対する到達度：(体験段階) **航空業界への憧れ,仕事のやりがい**

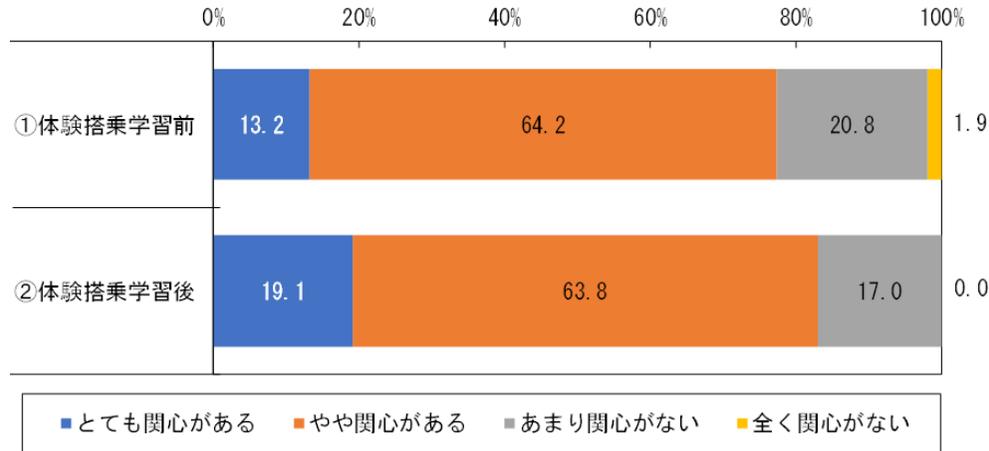


(複数選択回答)

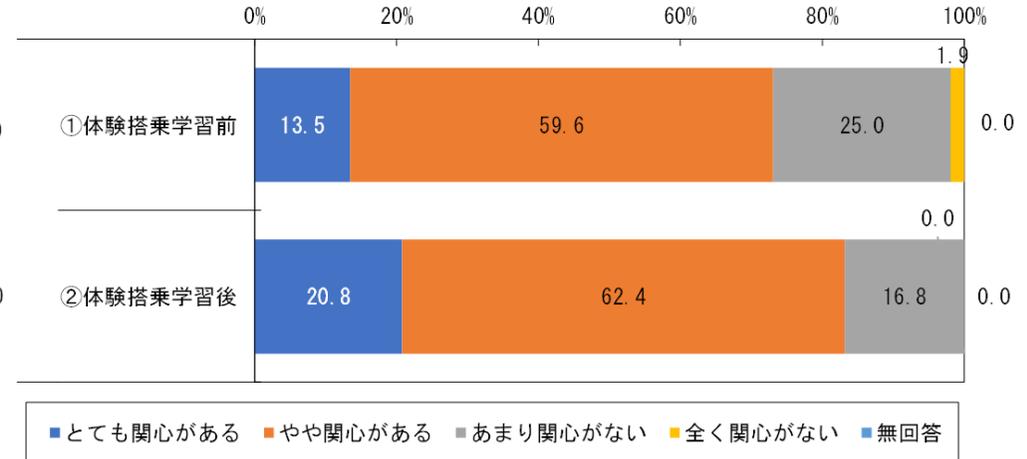
航空業界の仕事に興味があったが最も多い感想。
憧れや空港での仕事に対するやりがいを感じたとの反応も
一定数あった。

■. アンケート実施による成果検証

航空分野への関心度^①



日本航空大学校北海道への関心度^②



航空分野への関心 及 日本航空大学校北海道への関心は高い生徒の参加が多い中、体験搭乗後「やや関心がある」から「とても関心がある」にポイントの変化がみられた。

* 航空分野へ関心ある : 76% → 83% (とても関心ある : 13% → 19%)

* 日本航空大学校北海道へ関心ある : 73% → 83% (とても関心ある : 14% → 21%)

■. アンケート実施による成果検証

* 生徒感想等

- やっぱり飛行機は最高だと思った。改めて**航空業界に就職したい**と思った。
- いつもは仕事をしている人を見たことが無かったけど、今回はよく見てみると、**色々な人が動いてくれている**ことが分かって楽しかった
- とても働くことに**やりがいを感じる仕事**だなと思った。
- パイロットの方の**機内アナウンス**が、特に印象に残った。
詳しく飛行機について知った後に、実際に搭乗できるのが良かった。
- **コックピットからの丁寧な説明**が良かった。
- 飛行機に乗ることを体験したおかげで**航空分野についての職業内容を深く知る**ことができた。
- 空港にいる人達の仕事を詳しく知れて、それを飛行機の中から見ると、
一人一人が**色々な仕事をしているから安全に飛ぶ**ことができるとわかった。
- 今回の搭乗学習で、今までも関心はあったが、**もっと関心を持つ**ことができた。

【本事業におけるWeb教材の役割】

- 情報が知識に変わり,体験が経験になっていくよう 新しい学び方で座学を進化/深化させる。
- 距離や場所などの物理的な環境要因による制限を払拭すると同時に,システムによる仕組み化を構築する事で 教員個人に依存することなく航空知識の教育を行える環境を整備し 教育現場から企業現場まで幅広い人材不足に寄与する可能性を高める。 (教材製作: 株式会社Leoline)

【令和5年度～6年度 撮影・製作現況】

- * 日本航空大学校 Web教材: **仮称『Sky Education』**
- * 企業協力の下 空港で実際の航空機(B787)を撮影,授業活用へ内容調整ブラッシュアップ

航空機の機体(外観,機内)のVRをベース

- 各アイコンから実際の航空機で撮影したパノラマVRに
- パノラマVRからテキスト・写真・動画等の詳細情報展開



日本航空大学校 Web 教材

Sky Education

情報が知識に変わり体験が経験になっていく、新しい学び方で座学が進化／深化するVR教材。

世界中のどこからでも、いろんな学科をいつでも自由に見て、触って、動かして学ぶことができます。

トータルモビリティ
工学科

TOTAL MOBILITY ENGINEERING

航空整備科

M

AVIATION MAINTENANCE

グランド
ハンドリング科

G

GROUND HANDLING

キャビンアテンダント・
グランドスタッフ科

CABIN ATTENDANT / GROUND STAFF

ボーイング787-9

VRコンテンツ

BOEING787-9

第1回 (2024年8月22日 於：日本航空大学校北海道)

【実施要旨】

- 昨年度実施内容及 今年度の事業概要説明
- VR教材作成計画に基づく企業協力要請
- その他 コンソーシアム協定書,ヒアリング調査票などの依頼

* 委員参加者：14名(オンライン2名含), 道銀総研 4名
当校教職員 12名, オブザーバー 3名(Web教材会社)



第2回 (2024年12月3日 於：日本航空大学校北海道)

【実施要旨】

- 帯広北高校実証授業 及 チャーター便搭乗実習の実施概要報告
- 航空業界人材拡大に向けた産学連携活動報告
- VR教材作成計画

* 委員参加者：10名(オンライン3名含), 道銀総研 4名
当校教職員 12名, オブザーバー 3名(Web教材会社)



第3回 (2025年2月 開催予定)

今年度の実施事業に関する総括(実施報告 及 次年度に向けた意見交換)

◆ 当事業における提携高校の拡大

- 北海道内に限らず全国対象とした提携校の拡大

◆ 全国各主要空港でオープンキャンパス開催 生徒、保護者に対する航空業界の啓発活動

- 当事業コンソーシアム各企業との連携協力で全国各空港での仕事等説明
- グランドハンドリング, グランドサービス, 航空整備等 空港現場で見学体験
→ 令和6年度：生徒235名 保護者157名 参加総数 392名
- 航空業界への早期アプローチとして 中学生を対象としたオープンキャンパスも併行して全国展開中



◆ 東海大学付属札幌高等学校

- * 本校へのインターンシップを通じ航空業界を志望する生徒に体験学習を実施している高校
- * 今年度**10月 16名の生徒が当校でインターン授業**を実施、及び**12月4名授業体験**
- * インターン参加16名の内 **8名が10月チャーター便搭乗**に参加し連続した学習を進める

【参考：2024年度 本校への入学者数】

- CA・グランドスタッフ科 1名

【2025年度 本校への入学予定者数】

- トータルモビリティ工学科 1名, CAGS科 1名

◆ 北海道富良野緑峰高等学校

- * 今年度9月 グランドスタッフ,客室乗務員を目指す**生徒1名が本校で3日間のインターン**実施
- * **10月のチャーター便搭乗学習には 1年生12名, 2年生6名**が参加し航空業界を体験
- * 同行はDXハイスクールとしても本校のトータルモビリティ工学科との専門授業を実施している

【参考：2024年度 本校への入学者数】

- グランドハンドリング科 1名

【2025年度 本校への入学予定者数】

- 航空整備科 1名

◆ 北海道札幌工業高等学校

- * 本校へのインターンシップを通じ航空業界を志望する生徒に体験学習を実施している高校
- * 今年度9月 航空整備,グランドハンドリングを目指す生徒**5名が本校で3日間のインターン実施**
- * チャーター運航日は学校体育祭の日だが 本人の強い希望で**1年生2名が体験搭乗学習**に参加

【参考：2024年度 本校への入学者数】

【2025年度 本校への入学予定者数】

- 航空整備科 4名、グランドハンドリング科 1名 - 航空整備科2名, グラハン科2名, CAGS科1名

◆ 北海道札幌琴似工業高等学校

- * 空港ランプエリアでの人材不足に対し札幌工業高校と共に技術系の生徒誘致を進める対象校
- * 12月に**57名の生徒が本校に来校し体験授業**を実施
- * 本校オープンキャンパスに参加した航空整備,グラハン志望の生徒が**チャーター体験学習**にも参加

【参考：2024年度 本校への入学者数】

- キャビンアテンダント・グランドスタッフ科 1名

航空人材裾野拡大に向けた水平展開例（令和6年度 オープンキャンパス in 空港例）

各種組織・団体の連携

道外	2024/3/25	鶴ヶ島	・株式会社IHI	9	7	5
	2024/5/25	羽田空港	・株式会社JALエンジニアリング ・株式会社JALグランドサービス ・ANAエアポートサービス株式会社	21	15	14
	2024/5/26	成田空港	・株式会社JALグランドサービス ・ANA成田エアポートサービス株式会社	7	4	5
	2024/6/1	関空国際空港	・全日本空輸株式会社 ・ANA関西空港株式会社	15	12	10
	2024/6/8	中部国際空港	・中部スカイサポート株式会社 ・株式会社韓進インターナショナルジャパン	13	5	9
	2024/6/29	福岡空港	・全日本空輸株式会社 ・ANAラインメンテナンステクニクス株式会社 ・株式会社JALグランドサービス九州	15		
	2024/6/30	那覇空港	・ANA沖縄空港株式会社	15		



○ 空港オープンキャンパス(全国展開)での連携協力

区分	日程	開催地	企業名	参加人数		対象者
				生徒	保護者	
道内	2024/5/18	新千歳空港	・全日本空輸株式会社 ・ANAラインメンテナンステクニクス株式会社 ・ANA新千歳空港株式会社 ・株式会社JALスカイ札幌	44	21	32
	2024/6/2	旭川空港	・株式会社JALエンジニアリング ・日本通運株式会社 ・道北航空サービス株式会社	10	4	6



航空人材裾野拡大に向けた水平展開例（令和6年度 オープンキャンパス in 空港例）

各種組織・団体の連携

区分	日程	開催地	企業名	参加人数		対象者
				生徒	保護者	
道内	2024/9/28	新千歳空港	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社JALエンジニアリング 株式会社JALグランドサービス札幌 株式会社AIRDO 	40	28	8



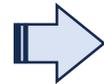
道外	2024/10/26	仙台空港	<ul style="list-style-type: none"> 日本通運株式会社 株式会社JALスカイ仙台 	6	5	2
	2024/10/27	羽田空港	<ul style="list-style-type: none"> 全日本空輸株式会社 ANAベースメンテナンステクニクス株式会社 ANAエアポートサービス株式会社 	23	13	1
	2024/11/2	中部国際空港	<ul style="list-style-type: none"> 三菱重工業株式会社 	5	4	2
	2024/11/3	カワサキワールド	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ケイテック 	8	6	2

◆ 事業実施によって目指す成果(KPI)

- * **当該分野への就職率 100%** (令和4年度 84%, 令和5年度 93%)
- * **関連資格取得率 100%** (令和4年度 80%, 令和5年度 89%)
- * **学内中途退学率の最小化** (令和4年度 2.9%, 令和5年度 1.6%)

○ 高等学校での実証授業において 生徒アンケート分析によるカリキュラムや事業成果を評価検証

○ 当校への入学者に対し 入学後の学習状況を継続確認し 事業成果の検証につなげる



事業提携校/帯広北高校から 令和6年度 7名入学,令和7年度 5名入学予定
姫路工業高校,札幌光星高校からも 令和7年度 1名入学予定

実証授業の効果的カリキュラムの構築と事業の水平展開を図り

航空人材創出拡大による当事業の有効性を高めていく





日本航空大学校 北海道